

一昨年、昨年に続き

## 今年も パートナーシップミーティング を開催しました!

本ミーティングは、地域や社会の課題解決に向けて、企業・NPO・大学などの多様な主体が、それぞれの強みを活かして連携し、相互に協力しあえるマッチングの機会を提供するため、神奈川県とUMECOが協働して開催しています。

今年度は、新型コロナ感染症対策として、オンラインでの開催となりましたが、当時は25の企業・団体から45名の方が参加されました。

最初は次の二つの事例について発表いただきました。

### ○ 酒匂川に関する環境保全の目的でのつながり

株式会社神鋼環境ソリューション  
× めだかサポーターの会  
昨年度のミーティングでつながりが生まれました

### ○ UMECOによる企業との協働事業

フレスピ小田原シティモール（大和リース株式会社）  
× おだわら市民交流センターUMECO

### 令和2年度小田原市市民活動応援補助金事業紹介

#### バリアフリーネットワークおだわら

#### バリアフリーおだわらフォーラム事業

UMECO登録団体「バリアフリーネットワークおだわら」は、障害のある人の社会参加とバリアフリー交流を推進して、ともに生きる社会の実現を目指す団体です。本事業は、障害者の状況や思いを知り、地域の課題を共有して、小田原市で皆が暮らしやすくするためにどうしたら良いかを皆で考え、今後の行動に反映させることを目的として行われています。

10月4日に行われたオンラインでのフォーラムでは、2012年に39歳でALSを発症した増田潤さんらが講師を務めました。増田さんは、現在は気管切開をして呼吸器を装着し目だけが動かせる状態ですが、講演は、視線入力で作成した原稿を学生ヘリパーが読み上げる形で自宅から放映されました。「体は動かなくとも心は動いている」「命を惜しむのは恥ずかしいことですか？」など、当事者でないと發せられない言葉が印象的でした。



#### 神奈川県基金21・ ボランタリー団体成長支援事業に UMECOはサポーターとして参加しました

本事業は、ボランタリー団体が自立的かつ安定的に活動できるよう、県が中間支援組織等にその支援を委託して実施しています。今回、藤沢市民活動推進機構が県より委託を受けた本事業にUMECOはサポーターとして参加しました。

小田原地区からは「NPO法人こころみ」と「NPO法人小田原山盛の会」が参加し、セルフチェックを行いました。今後もUMECOはこのような事業で、登録団体皆様の活動を支援して参ります。



#### 令和3年度小田原市市民活動応援補助金 交付事業の審査結果等について

令和3年度小田原市市民活動応援補助金は、スタートアップコース9件、ステップアップコースプランA8件、プランB1件、合わせて18件の応募があり、書類審査による第1次審査、3月14日(日)にプレゼンテーションによる第2次審査を行いました。審査結果等につきましては、小田原市及びUMECOのホームページをご覧ください。



## 小田原市制80周年記念表彰 UMECO登録9団体をご紹介！

昭和15年(1940年)12月20日に、小田原町・足柄町・大窪村・早川村・酒匂村の一部が合併し、小田原市が誕生しました。それから80年！2020年に小田原市は市制施行80周年を迎えました。これに際し、市政に功労したとの理由から、市制80周年記念被表彰者が決定しましたが、UMECO登録団体である下記の9団体も表彰を受けました。



### 教育文化功劳賞



### 西相美術協会

昭和6年発足。毎年秋に西相展（公募展）を開催するほか、高校生部門を創設し若年層育成に努めるなど、長年にわたり市民の美術文化の普及向上に寄与しています。

### 小田原華道協会

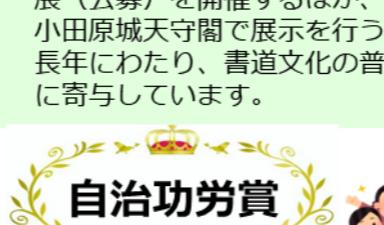
昭和25年発足。毎年秋にいけばな諸流展を開催するほか、新年に小田原城天守閣で展示を行うなど、長年にわたり、流派相互の親睦と華道文化の普及向上に寄与しています。

### 小田原史談会

昭和30年発足。年4回の会報誌の発行のほか、毎年歴史講演会を開催するなど、長年にわたり小田原・足柄の先人の歩みを後世に伝える活動を続けています。

### 小田原の図書館を考える会

昭和62年発足。市民にとって理想的な図書館を実現するため、発足以来、図書館運営にかかる提言や活動を行うとともに、中央図書館や小田原駅東口図書館の開館にも協力しました。



### 小田原書道連盟

昭和23年発足。毎年秋に市民書道展（公募）を開催するほか、新年に小田原城天守閣で展示を行なうなど、長年にわたり、書道文化の普及向上に寄与しています。

### 小田原報徳実践会

平成元年発足。小田原出身の偉人である二宮尊徳の思想について、実践を通して研究・学習する団体で、講演会の開催、史跡清掃、児童を対象とする農業体験プログラムの「報徳学校」を実施してきました。



### 自治功労賞



### NPO法人市民活動を支える会

(私たちもいただきました！)  
平成16年10月からおだわら市民活動サポートセンターの受託者、平成27年11月からはおだわら市民交流センターUMECOの指定管理者として、15年以上、小田原市の市民活動の推進に尽力しています。

## Part1 2021年度連載こらむスタート！

酒匂川ネットワーク会議  
小林 秀樹さん

2021年度は「酒匂川ネットワーク会議」さんに、酒匂川のさまざまな魅力をご紹介いただきます。お楽しみに！

### もっと酒匂川を知ろう・1 ダイアモンド富士

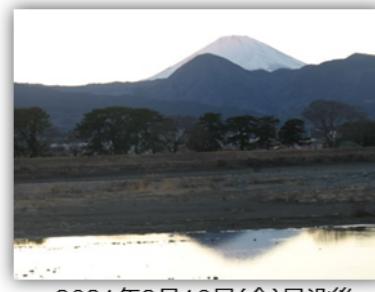
観たことがありますか？ダイアモンド富士。太陽が富士山頂に輝くことを呼んでいます。おおげさに言えば太陽と地球の自然ドラマで、酒匂川近くでは4月と8月から9月のおよそ2か月の間で見られます。さあ、あなたが気に入る場所があればその瞬間を待ってみませんか。

太陽が富士山頂に輝く風景は、その時に富士山が見えて、見る人・太陽・富士山頂が一直線上にあることが必要です。(見る人からは)動かざるは富士山(地球)で、地球と太陽は規則正しく動いているからこの現象がみられるのです。運(天候)がよければですが、

酒匂川流域でこの現象が見られる日時と場所はわかっ

ています(別紙参照)。好みの場所あるいは日時を選んで、安全第一に余裕をもって待機して下さい。もし期間中、ダイアモンド富士についての傑作が出来ましたら酒匂川ふれあい館にお寄せください(写真や絵あるいはエッセイでも)。

写真は大井高校近く酒匂川土手からみた矢倉岳が背負う富士山です。この場所から160m北寄り、図の26番(別紙参照)で見られるダイアモンド富士は4月12日(月)です。運(天候)がよければですが、



2021年2月19日(金)日没後

街と暮らしをむすぶ。